

2019年3月15日

イタリア発 最先端技術を駆使しチップを練りこんだセラミックタイル 新発売
 ～テラゾーの趣をそのままに機能も充実～

建材の開発、製造、輸入、販売を行う(株)エービーシー商会(本社:東京都千代田区、社長:佐村 健)はチップ状に成形したタイルを種石として練り込んだセラミックタイル「ベニスヴィッラ」を4月1日より発売します。

テラゾーとは天然石などを種石としてセメントや樹脂を練り混ぜ、滑らかに研磨した人造石で、セメントテラゾー、樹脂テラゾーと呼ばれています。耐摩耗性にすぐれているため、通行量の多い空港ロビーや駅舎などの床材として使用されてきました。現在、テラゾーは機能面だけではなくデザイン面が大きく注目され、多くのテラゾー柄のタイルが発売されています。

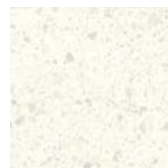
当製品は、高純度の原材料を使用して焼成したセラミックタイルをチップ状に成形し、生地に練りこみ再度焼成したセラミックタイルです。その製造には温度調整など高度な技術を必要とし、イタリアのトップメーカーが長年の経験を活かし製造方法を確立しました。ランダムに散りばめられたセラミックチップが種石になり、一般的なプリントによるテラゾー柄のタイルと比べ、表現豊かな仕上がりを実現します。タイル内部までセラミックチップが練り込まれているため、断面の見える巾木や小口としての使用のほか、出隅加工が容易です。3種(磨き・マット・テクスチャー)の仕上げで、壁面や、耐久性が求められる床面など用途に応じた使い分けが可能です。テクスチャー仕上げは防滑性の基準を示す「床の滑り抵抗係数(C.S.R 値)」が0.68～0.73(湿潤)と推奨値の0.4を超え、屋外でも安全して使用できます。

当社ではセラミックタイルで出来たテラゾーを「セラミックテラゾー」と位置づけ、当製品「ベニスヴィッラ」の2019年度売上げ目標を1億円と設定しています。高いデザイン性と機能性を兼ね備えた「ベニスヴィッラ」をあらゆる商業施設から重歩行が要求されるインフラ施設に提案します。

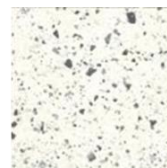
【ベニスヴィッラ施工事例】



【カラーバリエーション】



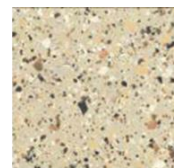
ベニス ジンク



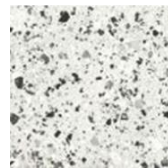
ベニス ホワイト



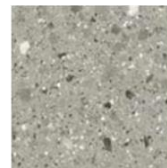
ベニス アイボリー



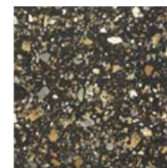
ベニス ベージュ



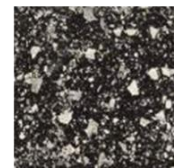
ベニス シルバー



ベニス グレー



ベニス アース



ベニス
 グラファイト

このリリースはABC公式サイト「ニュースリリース」に掲載しています。